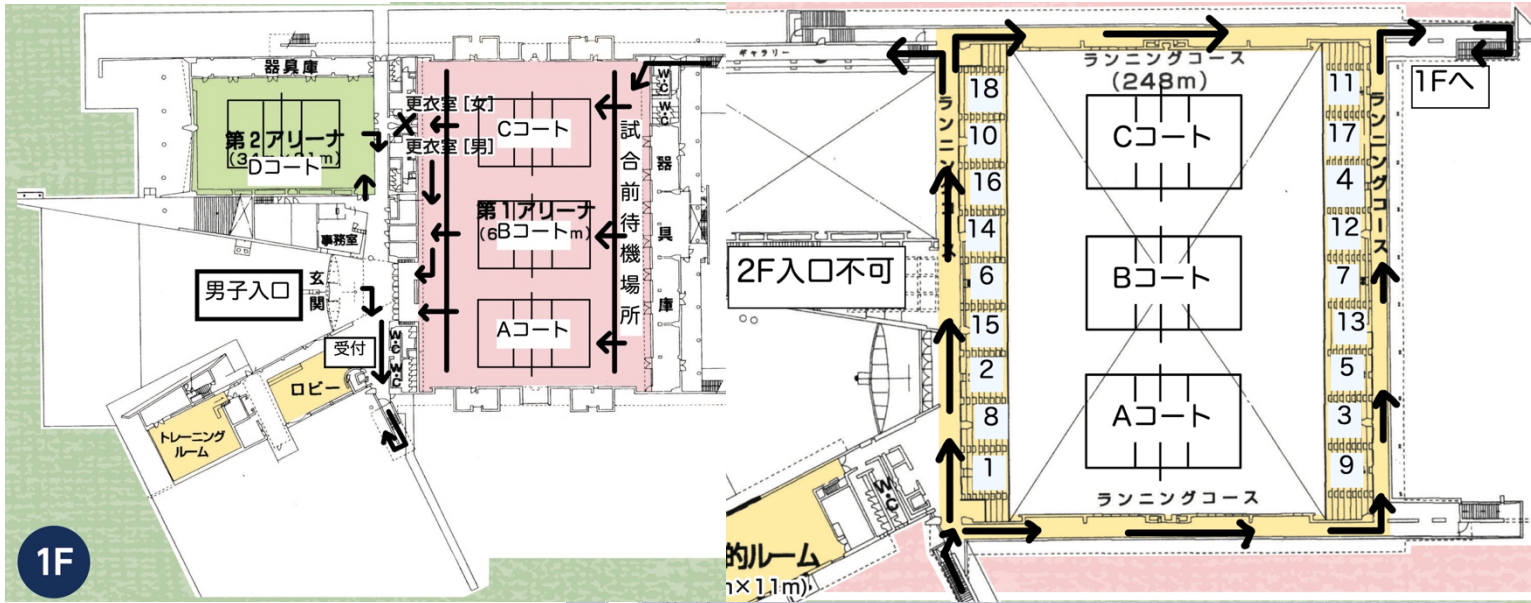


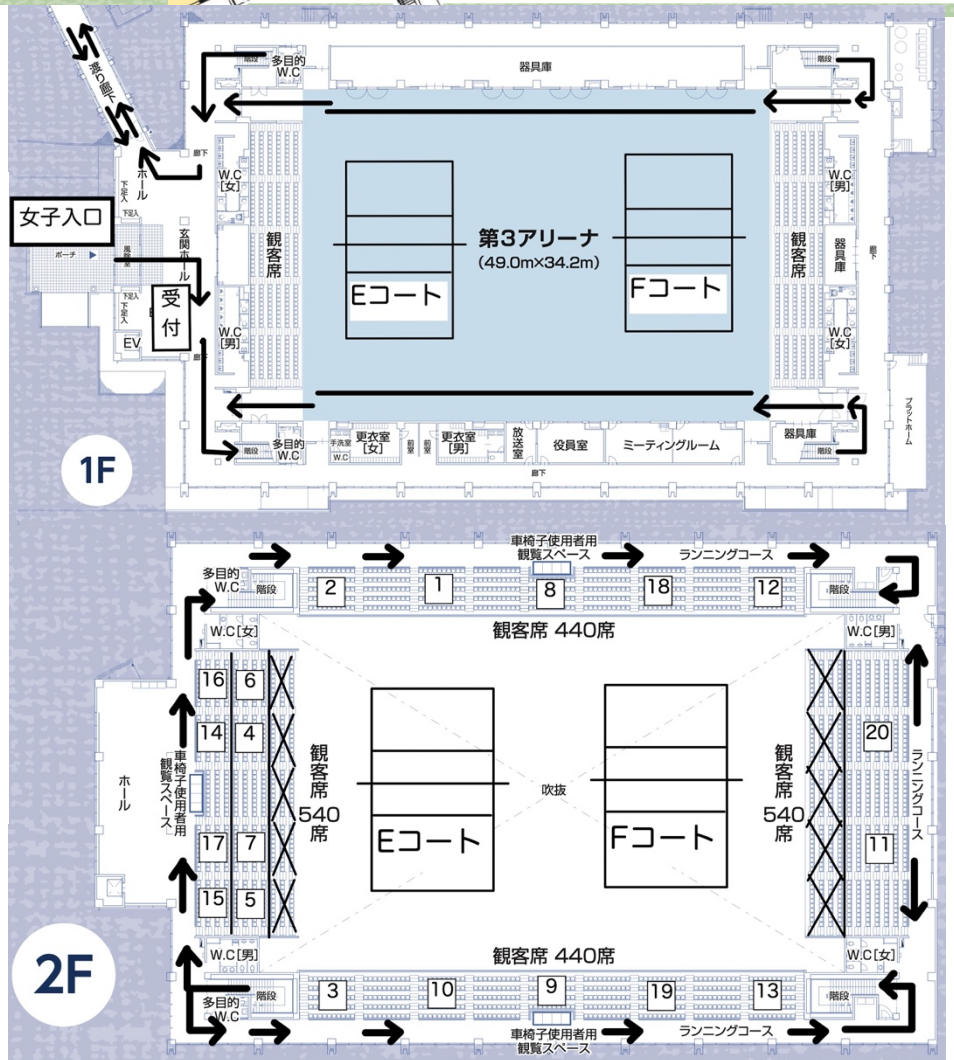
# 会場使用に関わっての連絡事項

## <第1・第2アリーナ>



## <第3アリーナ>

- ・各チームの待機場所は、図中の組み合わせ番号の場所とする。
- ・撮影は自チームの待機場所から行うこと。(Dコートは除く)
- ・移動の際は矢印の向きに進むようにして下さい。
- ・待機場所で食事をする際は向かい合わず、距離を取り、会話をしないこと。



# 競技・運営上の確認事項

- 1 本大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、別に示されるガイドラインに沿って運営される。
- 2 競技は、2020年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。  
リベロ・プレイヤーは試合ごとに2名まで登録することができる。
- 3 入館時刻は各チームの試合設定時刻の1時間前とする。ただし、第2試合のチームは9：00とする。
- 4 入館時に測定した体温を健康観察表（A票）に記入し、受付に提出すること。
- 5 会場内ではマスクを着用すること。フロアでの練習中はマスクを外してもよいが、試合中はスタッフ・控え選手ともにマスクを着用すること。
- 6 ベンチ及びフロアには有効に登録された監督、コーチ、マネージャー及び選手以外は入ることができない。ただし、プロトコール前は、当該校の中学生の入場も認める。
- 7 監督、コーチ、マネージャーマークは左胸部につけ、監督、コーチは統一された服装でベンチに入ること。チームキャプテンは、胸の番号の下に規定のマークを付けること。また、身体へのマジック等での書き込みは禁止する。
- 8 試合前のチームは、コート系の許可が出てから自由にコートやネットを使って練習できる。（第1試合のチームは9：00以降）ただし、他のコートが試合中の場合はパス程度の練習とする。プロトコール4分前からはコートチェックを行うため、練習をやめてコートから出ること。
- 9 試合開始の予定時刻を定めているが、第2試合以降は予定した時刻より遅れることがあっても早く開始されることはない。プロトコールはプログラム記載時刻の11分前とする。各試合とも最長30分間、最短20分間の合同練習時間を確保する。
- 10 公式練習は6分間とする。合同で公式練習を実施しない場合は、各チーム3分間とする。
- 11 試合開始、終了時の握手は行わず、あいさつのみとする。
- 12 ウォームアップエリアの使用は必要な選手のみとし、控え選手はベンチに着席すること。また、意図的な応援は行わないこと。
- 13 第1試合のコートアシスタント（スコアラー1名・アシスタントスコアラー1名・ラインジャッジ4名・点示係1～2名）は第2試合のチーム、第2試合以降は前の試合の敗者チームが担当すること。

# 審判上の確認事項

- 1 本大会は、2020年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。  
リベロ・プレーヤーは試合ごとに2名まで登録することができる。
- 2 リベロとの交代については、サイドライン上でいったん立ち止まってから交代すること。
- 3 ボールデッド中においては、ネット越しに相手に対する発声は行わない。
- 4 今大会はサブスティテューションに、ナンバーカードを使用しない。
- 5 いかなる場合でも、試合を遅らせることのないように注意する。  
(タイムアウト終了後コートへの戻りが遅い、靴紐の直し、選手交代の取り消しなど遅延行為として判断される)
  - 1 ボールであっても、ボールデッド時間は8秒で運営できるようチームも協力すること。
    - ①ボールデッドになったならば、サーバーはサーブエリアに移動すること。
    - ②ボールデッドになったならば、速やかにボールをサーバーに渡すこと。
    - ③コート外へボールが出た場合は、一人でボール拾いに行くこと。
- 6 ゲームキャプテンは質問する権利を有するが、抗議をすることはできない。また、他の競技参加者は質問する権利を有していない。
- 7 スポーツマンとしてふさわしくない行為はしないこと。また、コート上の選手がベンチのスタッフや交代競技者とタッチ（ハイタッチなど）を行わないこと。ステージ1→ステージ2へと制裁の対象となる。（相手チームに向かってのガッツポーズ等も含まれる）
- 8 タイムアウトの要求は、ベンチから立ち上がりコールしながらオフィシャルハンドシグナルを明確にして示すこと。
- 9 ゲーム中のワイピングは、原則としてコート内の選手が行う。コート内の選手で対処しきれない場合に備えて、控え選手もしくはその他の部員からクイックモップパー（2名以内）を待機させることができる。
  - ①専門のクイックモップパーの場合は、記録席脇とベンチとアップゾーンの中間に位置し、競技役員であることから服装を選手と別のもとする。また、チームに関することは一切できない。
  - ②控え選手の場合は、ベンチから直接ワイピングし、ベンチに戻ることに。
- 10 各コートには、ウォームアップエリアを設ける。ただし、エリア内でのボールの使用は禁止する。
- 11 セット間は、試合中のチームのみフリーゾーンでのボールの使用を認める。隣のコートの妨げにならないように注意し、パス程度とする。